

硬式野球部ニュース

第80回都市対抗野球関東代表決定戦
速報!!!

東京ガス vs 日立製作所
於：千葉プリンススタジアム

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
日立製作所	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
東京ガス	1	0	0	0	0	1	0	0	×	2

本塁打： 三塁打： 二塁打：佐々木
投手：○榎田、美馬 — 松田

接戦を制し、8年ぶり13回目の本大会出場が決定！

勝てば関東代表として本大会出場が決まる試合。先発のマウンドに登ったのは、今予選4試合目の先発となる榎田。榎田は初回からキレのある速球と変化球で、相手打線に的を絞らせず、三者凡退で斬って取る最高の立ち上がりを見せる。早い回に得点し、榎田を助けたい打線は、初回。先頭の濱田がヒットで出塁すると、犠打で得点圏に進む。すると、2死から4番の佐々木がレフトフェンス直撃のタイムリー2塁打を放ち、1点を先制。打線に1点を先制してもらった榎田は、2・3回とランナーは許しながらも、要所を締め得点を許さない。4回まで1安打に抑えていた榎田は迎えた5回。2死からヒットを許すと、次打者にセンターオーバーのタイムリー3塁打を浴び、1失点。同点とされる。次の1点を先に取りたい打線は、6回。先頭の濱田がヒットで出塁すると、犠打と黒田のヒットで1・3塁とチャンスを広げる。ここで、打席に入った佐々木は、勝負強く犠牲フライを打ち上げ、1点。再びリードを奪う。7回からは、榎田から美馬にピッチャーをスイッチ。美馬は、立ち上がりの7回にヒットと自らのエラーで無死1・2塁のピンチを迎える。しかしここから、犠打・セカンドゴロ・センターフライと力でねじ伏せ、得点を許さない。続く8・9回も美馬は速球とキレのある変化球で相手打線を封じ込め、このまま接戦をモノにした。これで8年ぶり13回目となる、都市対抗本大会出場が決まった！

打撃成績					投手成績						
			打席	打数	安打	打点	投球回	被安打	四死球	自責点	
1	4	濱田	4	3	2	0	榎田	6	3	2	1
2	9	佐藤俊	4	2	0	0					
3	7	黒田	4	4	1	0	美馬	3	2	0	0
4	5	佐々木	4	3	1	2					
5	3	山内	3	3	0	0					
6	6	鮫島	3	3	1	0					
6	6	藤井	0	0	0	0					
7	0	植山	3	2	0	0					
8	2	松田	3	2	1	0					
9	8	天野	3	3	0	0					
合計			31	25	6	2	合計	9	5	2	1

8年ぶり13回目の都市対抗本大会出場！！

ご声援ありがとうございました！